

入学試験要項 2027

編入学選抜

帝京大学

Teikyo University

- | | | |
|-------|------|------|
| 経済学部 | 法学部 | 文学部 |
| 外国語学部 | 教育学部 | 理工学部 |

編入学選抜に関する注意点について

本学の編入学選抜には、転学・学士入学の対象者も含まれます。

- ① 3年次編入学を希望している者でも、試験の結果とすでに修得した単位数やその内容によって、入学許可が2年次へ変更される場合があります（2年次編入学の募集がある学科のみ）。
- ② 入学手続き完了後、2027年3月31日までに入学資格を満たす単位数を修得できなかった場合は、入学年次を変更するか、入学許可を取り消します。
- ③ 入学手続き完了後、2027年3月31日までに短期大学等の卒業（修了）見込み者が卒業（修了）できなかった場合は、入学許可を取り消します。

個人情報の取扱いについて

出願においてお知らせいただいた個人情報（氏名・住所等）は本学におきまして入学案内、入学試験に関する業務を行うために利用します。この業務の一部は、本学より当該業務の一部を委託した業者（以下、「受託業者」という）にて行います。

業務委託に際し、個人情報の保護に関する契約を締結した受託業者に、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。

詳細につきましては、本学ホームページにてご確認ください。

入試についてのお問い合わせ先

帝京大学入試センター



フリーダイヤル(通話無料)

0120-335933

月曜～金曜 8:30～17:00 土曜 8:30～12:30

[祝日・年末年始（12/29～1/3）を除く]

目 次（出願から入学までの流れ）

【インターネット出願サイト】

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-teikyo-u/>「入学検定料納入（入学検定料の振込）」後は、**出願の内容変更や取り消しはできません。**

1	アドミッション・ポリシー・出願資格・受験および修学上の特別配慮について確認する	2～8ページ
2	募集人員・納入金を確認する	9～11ページ
3	入試制度の内容を確認する 日程、試験場、選考方法、学科試験、時間割をよく確認してください。	12ページ
4	出願の流れ／出願期間／出願書類 出身学校・対象者等により出願書類が異なります。	13・14ページ
5	出願情報登録 「インターネット出願サイト」へアクセスし、必要な情報を登録してください。	14ページ
6	入学検定料（受験料）／入学検定料の支払い方法 「インターネット出願サイト」へアクセスし、選択した支払い方法で出願期間内にお支払いください。 入学検定料振込後は、出願の内容変更や取り消しはできません。	15ページ
7	出願書類の提出 出願締切日必着です。郵送または持参により帝京大学入試センター（板橋キャンパス）へ提出してください。	15ページ
8	受験票について／その他の注意 「インターネット出願サイト」より、ダウンロード・印刷をしてください。受験票の郵送は行いません。	15ページ
9	試験に関する注意／試験場案内 受験票に記載された試験場で受験します。「試験に関する注意」をご確認の上、受験票を必ず持参してください。	16・17ページ 21・22ページ
10	合否判定・合格発表 Webによる合否照会システムで確認してください。 《利用期間：合格発表日11：00～合格発表日6日後22：00》	18ページ
11	入学手続（納入金振込） 「インターネット出願サイト」へアクセスし、「合格通知書」「振込依頼書」等を印刷してください。 納入金を合格発表日から入学手続締切日までに 本学へ着金 するようにお振り込みください。	19ページ
12	入学案内書類の確認 ガイダンスや入学式等の詳細は入学手続完了後に「新入生向けサイト」をご確認ください。	19ページ
13	奨学金・教育ローン さまざまな奨学金および教育ローン制度を用意して、学生生活をサポートしています。	20ページ
14	出願場所・試験場案内	21・22ページ
15	Q&A（よくある質問） 問い合わせのよくある質問について、回答を確認してください。	裏表紙ウラ

〈巻末〉編入学用基礎資格証明書《専修学校専門課程修了（見込）者用》

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

帝 京 大 学	帝京大学は、建学の精神に則り、学位授与の方針に掲げる能力を身につけた人材を育成するために、本学の教育理念および教育指針を理解した上で本学にて学ぶことを希望し、以下の素養を持つ様々な学生を広く国内外から受け入れる。 そのために多様な方法による入学者選抜を実施し、多面的・総合的に評価を行う。 (知識・技能) 1. 入学後の修学に必要な基礎学力と学修意欲を有している。 2. 幅広い知識と国際的視野を身につけるために努力し続ける態度を有している。 (思考力・判断力・表現力) 3. 情報化社会の中で、自ら考え、適切に判断しようとする意思を有している。 4. 本学における学修や経験をを通して自らの成長を望み、それを表現し社会に貢献する意思を有している。 (主体性・多様性・協働性) 5. 明確な目的意識を持ち、主体的に他者と協働して学ぶ意欲を有している。
経 済 学 部	経済学部は、国際的視点から日本とアジアおよび世界の経済と企業に関する実践的・理論的な知識とスキルを学修することにより、今日の経済・企業が直面する複雑な諸問題の解決に貢献できる人材の育成を目指しています。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。 求める学生像 (知識・技能) 1. 経済と企業に関する学修に必要な基礎学力を有する。 2. 経済や社会に対する幅広い関心を持ち、継続的かつ意欲的に学修する態度を有する。 (思考力・判断力・表現力) 3. 経済や社会の諸問題についての理解力、思考力、コミュニケーション力等を有する。 (主体性・多様性・協働性) 4. さまざまな課題に意欲と責任感をもって取り組む積極性を有する。 5. 明確な目的意識を持ち、主体的に他者と協働して学ぶ意欲を有する。
経 済 学 部	経済学科は、日本とアジアおよび世界の経済問題に関する理論的知識と実践的スキルを総合的に学修し、現実の経済を分析して様々な課題を解決することにより貢献できる人材の育成を目指しています。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。 求める学生像 (知識・技能) 1. 経済問題の理解と学修に必要な基礎学力を有する。 2. 日本国内と世界の経済問題に対する幅広い関心を持ち、自発的に学修する態度を有する。 (思考力・判断力・表現力) 3. 日本国内と世界の経済問題についての理解力、思考力、コミュニケーション力等を有する。 (主体性・多様性・協働性) 4. さまざまな課題に意欲と責任感をもって自発的に取り組む積極性を有する。 5. 明確な目的意識を持ち、主体的に他者と協働して学ぶ意欲を有する。 入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣 ・大学入門レベルの経済理論への理解や現代経済に関する基礎知識。 ・日本国内と世界の経済問題に関するニュースに関心を持ち、書籍や新聞、インターネット等からの情報を利用して、その問題について主体的に考える習慣。 ・ICTを活用した基本的な情報収集、文書作成、表計算、プレゼンテーションのスキルの習得。 ・授業におけるグループワーク、部活動や委員会活動等の課外活動を通じ、コミュニケーション能力を高め、他者と協働しつつ、課題解決に取り組む経験。
国 際 経 済 学 部	国際経済学部は、アジアを中心に世界の経済の実態を把握・分析し、今日の日本及び世界の経済社会が直面する諸問題を発見し様々な課題に取り組むことのできる人材の育成を目指しています。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。 求める学生像 (知識・技能) 1. アジアを中心に世界の経済に関する学修に必要な基礎学力（日本語力、英語力、計算力）に加え、世界の地理や歴史に関する基本的な知識を有する。 2. 経済や社会、特に国際的な諸問題に対する幅広い関心を持ち、日本語、英語を問わず内外の多様なソースから継続的かつ意欲的に学修する態度を有する。 (思考力・判断力・表現力) 3. 経済や社会の諸問題、特に国際的な諸問題について日本の枠にとらわれずに思考・判断し、国籍を問わないコミュニケーション力等を有する。 (主体性・多様性・協働性) 4. さまざまな課題に意欲と責任感をもって着実に取り組む積極性を有する。 5. 明確な目的意識を持ち、グローバルな視点で主体的に他者と協働して学ぶ意欲を有する。 入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣 ・アジアを中心に世界の経済に関する学修に必要な基礎学力（日本語力、英語力、計算力）に加え、世界の地理や歴史に関する基本的な知識を有する。 ・経済や社会の諸問題、特に国際的な諸問題について日本の枠にとらわれずに思考・判断し、国籍を問わないコミュニケーション力等を有する。 ・ICTを活用した基本的な情報収集、文書作成、表計算、プレゼンテーションのスキルの習得。 ・授業におけるグループワーク、部活動や委員会活動等の課外活動を通じ、コミュニケーション能力を高め、グローバルな視点で他者と協働しつつ、課題解決に取り組む経験。

経済学部	地域経済学科	地域経済学科は、幅広い知識と視野から地域の諸課題に取り組むことのできる人材の育成を目指しています。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。 求める学生像 (知識・技能) 1. 入学後の地域経済の修学に必要な基礎学力と学修意欲を有する。 2. 地域に対する幅広い知識と視野を身につけるために真剣に取り組む態度を有する。 (思考力・判断力・表現力) 3. 地域の諸課題について自ら考え、適切に判断しようとする意欲を有する。 4. 本学科の学修や体験を通して成長し、その成果を社会に還元する意欲を有する。 (主体性・多様性・協働性) 5. 地域が直面する諸課題の解決に主体的にかかわる意欲を有する。 6. 諸課題の解決に他者の意見を尊重し、他者と協働して取り組む意志を有する。 入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣 ・大学初年次段階までの教養的知識および英語、情報処理の基礎学力を十分に身につけておく。 ・地域の諸課題に関心を持ち、自ら考えて主体的に関わる意欲を養っておく。 ・諸課題の解決に向けて他者の意見を聞き、他者と協働して取り組むためのコミュニケーション力を身につけておく。
	経営学科	経営学科は、企業経営に関する理論と実践の総合的学修を通じて、ビジネスの場で生起する複雑な諸問題の解決に貢献できる人材の育成を目指しています。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。 求める学生像 (知識・技能) 1. 経済と企業に関する学修に必要な基礎学力を有する。 2. 経済や社会、特に企業活動に対する幅広い関心を持ち、継続的かつ意欲的に学修する態度を有する。 (思考力・判断力・表現力) 3. 経済や社会の諸問題、特に企業活動についての理解力、思考力、コミュニケーション力等を有する。 (主体性・多様性・協働性) 4. さまざまな課題に意欲と責任感をもって取り組む積極性を有する。 5. 明確な目的意識を持ち、主体的に他者と協働して学ぶ意欲を有する。 入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣 ・大学入門レベルの経営学及び会計学の理論への理解や現代企業に関する基礎知識。 ・日本国内と世界の経済問題に関するニュースに関心を持ち、書籍や新聞、インターネット等からの情報を利用して、その問題について主体的に考える習慣。 ・ICTを活用した基本的な情報収集、文書作成、表計算、プレゼンテーションのスキルの習得。 ・授業におけるグループワーク、部活動や委員会活動等の課外活動を通じ、コミュニケーション能力を高め、他者と協働しつつ、課題解決に取り組む経験。
	観光経営学科	観光経営学科は、観光ホスピタリティ産業、並びに観光まちづくりを推進する地域のために、幅広い教養に加えて、経済学と経営学を基礎とする高度な専門知識と行動力を兼ね備えた経営人材の育成を目指しています。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。 求める学生像 (知識・技能) 1. 経済と企業に関する学修に必要な基礎学力を有する。 2. 経済や社会、特に観光に対する幅広い関心を持ち、継続的かつ意欲的に学修する態度を有する。 (思考力・判断力・表現力) 3. 経済や社会の諸問題、特に観光についての理解力、思考力、コミュニケーション力を有する。 (主体性・多様性・協働性) 4. さまざまな課題に意欲と責任感をもって取り組む積極性を有する。 5. 明確な目的意識を持ち、主体的に他者と協働して学ぶ意欲を有する。 入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣 ・学習や読書を土台とした基本的な読解力（読む、聞く）と表現力・論述力（書く、話す）。 ・日本国内と世界の経済問題に関するニュースに関心を持ち、書籍や新聞、インターネット等からの情報を利用して、その問題について主体的に考える習慣。 ・ICTを活用した基本的な情報収集、文書作成、表計算、プレゼンテーションのスキルの習得。 ・授業におけるグループワーク、部活動や委員会活動等の課外活動を通じ、コミュニケーション能力を高め、他者と協働しつつ、課題解決に取り組む経験。

法学部	法学部は、法律・政治についての基礎知識を修得するとともに、バランスのとれた判断と論理的思考のできる人材の育成を目指しています。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。 求める学生像 (知識・技能) １．入学後における法律学・政治学の学修に必要な学力を有する。 (思考力・判断力・表現力) ２．広い視野を持って、物事を多面的かつ論理的に考察・判断することができる。 ３．自分の考えを的確に表現し伝えることができる。 (主体性・多様性・協働性) ４．社会に対する高い関心と勉学意欲を有する。 ５．自分とは異なる他者と関わり、積極的にコミュニケーションを図る意欲を有する。
法学部 法律学科	法律学科は、法や政治、社会についての基礎知識を修得するとともに、バランスのとれた判断と論理的思考のできる人材の育成を目指しています。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。 求める学生像 (知識・技能) １．入学後における法律学の学修に必要な学力を有する。 (思考力・判断力・表現力) ２．広い視野を持って、物事を多面的かつ論理的に考察・判断することができる。 ３．自分の考えを的確に表現し伝えることができる。 (主体性・多様性・協働性) ４．法や社会に対する高い関心と勉学意欲を有する。 ５．自分とは異なる他者と関わり、積極的にコミュニケーションを図る意欲を有する。 入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣 ・現実社会に対して関心を持ち、社会系教科（地理歴史、公民）を幅広く学習する。 ・日本や世界各地の歴史、思想、哲学、文化や社会について、大学初年次レベルの基礎知識を身に付け、知的好奇心を持って学習する。 ・法律学について、大学１、２年次レベルの基礎知識を身に付け、社会問題に関心を持って学習する。 ・大学での学修は、文献・資料の読解力や、論述力・表現力が必要となるため、幅広い読書等を通じて、入学までに様々な文章に触れるようにする。
法学部 政治学科	政治学科は、政治や社会についての基礎知識を修得するとともに、バランスのとれた判断と論理的思考のできる人材の育成を目指しています。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。 求める学生像 (知識・技能) １．入学後における政治学の学修に必要な学力を有する。 (思考力・判断力・表現力) ２．広い視野を持って、物事を多面的かつ論理的に考察・判断することができる。 ３．自分の考えを的確に表現し伝えることができる。 (主体性・多様性・協働性) ４．政治や社会に対する高い関心と勉学意欲を有する。 ５．自分とは異なる他者と関わり、積極的にコミュニケーションを図る意欲を有する。 入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣 ・現代社会に対して関心を持ち、社会系教科（地理歴史、公民）を幅広く学習する。 ・日本や世界各地の歴史、宗教、思想、哲学、文化や社会について、大学初年次レベルの基礎知識を身に付け、知的好奇心を持って学習する。 ・政治学について、大学１、２年次レベルの基礎知識を身に付け、社会問題に関心を持って学習する。 ・大学での学修は、文献・資料の読解力や、論述力・表現力が必要となるため、幅広い読書等を通じて、入学までに様々な文章に触れるようにする。
文学部	文学部は、学問の原点に立ち返ると同時にさまざまな職業の実践にも応用の利く、専門性と幅広い教養を持つ人材の育成を目指しています。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。 求める学生像 (知識・技能) １．専門的知識と幅広い教養の修得に必要な基礎学力としての知識・技能を有している。 (思考力・判断力・表現力) ２．豊かさや幸せなど私たちが感じるものがらについて、自らの力で問を立て考える意欲がある。 ３．さまざまな出来事に関心を持ち、豊かな想像力・表現力を通して社会の発展に貢献する意欲を持つ。 (主体性・多様性・協働性) ４．他者との討議を通して、自ら立てた問を多面的に考察する意欲がある。
文学部 日本文化学科	日本文化学科は、豊かな日本語運用能力を身に付け、国際的な視野を有し、多様な文化伝統の継承と発展に貢献できる人材の育成を目指しています。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。 求める学生像 (知識・技能) １．豊かな日本語運用能力の修得に必要な基礎学力としての知識を有している。 (思考力・判断力・表現力) ２．日本文化についての重層的・多面的・系統的な学習に対する探求心を有している。 ３．文化伝統の継承と発展に関心を持ち、自らの力で問いを立てる意欲がある。 (主体性・多様性・協働性) ４．日本語によるコミュニケーションをとり、他者との意見交換をする意欲がある。 ５．国際社会の中での日本文化の位置づけに関心を持ち、文化伝統の継承と発展に対する意欲を持つ。 入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣 ・大学での学修は授業時間だけでなく、事前事後学修が重要となるため、入学までに予習復習を基本とした現在までの学習習慣を維持する。 ・日本や世界各地の歴史、宗教、文化や社会についての大学初年次レベルの基礎知識を身に付け、知的好奇心をもって学習する。 ・他者の意見に耳を傾けることを心掛け、かつ自分の考えを相手に伝えられるよう積極的なコミュニケーションを図るようにする。

文学部	史学科	史学科は、これまでの時代を歴史的・論理的な視点に立って考察し、現代世界の動静、世界における日本の位置づけを公正に理解・判断しうる能力を持つ人材の育成を目指しています。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。 求める学生像 (知識・技能) 1. 史学科の専門的知識と幅広い教養の修得に必要な基礎学力としての知識・技能を有している。 (思考力・判断力・表現力) 2. 現代に生きる私たちが感じることがらについて、自らの力で問を立て考える意欲がある。 3. さまざまな出来事に関心を持ち、豊かな想像力・表現力を通して社会の発展に貢献する意欲を持つ。 (主体性・多様性・協働性) 4. 他者との討議を通して、自ら立てた問を多面的に考察する意欲がある。 入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣 ・居住地周辺の博物館・美術館、史跡・遺跡などを訪れ、歴史的環境に触れておくこと。 ・さまざまな場所を訪れ、地域間での文化や自然環境の違いを感じ取る経験を蓄積しておくこと。
	社会学科	社会学科は、社会の様々な課題を見出し解決して、社会の発展に貢献する能力を持つ人材の育成を目指しています。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。 求める学生像 (知識・技能) 1. 専門的知識・技能の修得に必要な基礎学力を有している。 (思考力・判断力・表現力) 2. 社会の様々な事象に関心を持って自ら問をたて、事実に基づいて論理的に考える意欲がある。 3. 自ら考え、表現し、動くことを通して、社会的課題の解決と社会の発展に貢献する意欲がある。 (主体性・多様性・協働性) 4. 他者と共生し、多様性を尊重し、環境と調和する社会の構築に参画する意欲がある。 5. 社会の成員としての自己を理解し、他者と討議・協働する意欲がある。 入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣 ・社会の動きへの広い関心と社会学関連科目の幅広い学習。 ・予習復習を基本とした学習習慣の維持。 ・相手を尊重し積極的に交流する、他者へのポジティブな姿勢。 ・充実した学修活動に必要な、心身の健康維持に資する生活習慣。
	心理学科	心理学科は、心理学の基礎および応用の両領域について正確な知識と実践力を身につけ、豊かな人間関係や社会を創り出すことに貢献できる人材の育成を目指しています。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。 求める学生像 (知識・技能) 1. こころに関わる問題に向き合うための基礎的な知識・技能を有する。 2. 幅広い知識と視野を新たに身につけるための学修意欲と持久力を有する。 (思考力・判断力・表現力) 3. こころに関わる問題や現象に対して自ら課題を発見し、それを探究し、他者と共有する力を有する。 4. さまざまな情報を取捨選択し、筋道を立てて適切に判断しようとする力を有する。 (主体性・多様性・協働性) 5. こころに対する探究心と目的意識を有し、多様な人々と協働しつつ主体的に学修する態度を有する。 6. 心理学の学修を通して自らを成長させ、心理学を社会に役立てようとする意思を有する。 入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣 ・高等学校および現在までの教育課程において、文系理系を問わず幅広く教科・科目を修得する。 ・大学での学修は、文献・資料の読解力や、論述力・表現力が必要となるため、幅広い読書等を通じて、入学までに様々な文章に触れるようにする。
	外国語学部	外国語学部は、外国語の修得と異文化理解を介して、グローバル化する今日の国際社会が生み出す諸問題に対処するとともに、日本を世界に向けて発信することができる人材の育成を目指します。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。 求める学生像 (知識・技能) 1. 入学後の学修に必要な基礎学力と学修意欲を有する。 (思考力・判断力・表現力) 2. 未知なる世界に好奇心を抱き、積極的に関わり、貢献していく意志を有する。 (主体性・多様性・協働性) 3. 人とのコミュニケーションを楽しむことができる態度と能力を有し、他者と協働して学ぶ意欲を有する。
	外国語学科	外国語学科は、専攻言語を修得し、当該地域に対する学識を持ち、異文化理解能力を身につけた国際社会に貢献できる人材の育成を目指しています。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。 求める学生像 (知識・技能) 1. 入学後の学修に必要な基礎学力と学修意欲を有する。 (思考力・判断力・表現力) 2. 世界の言語や文化に対して好奇心を持ち、積極的に関わり、自ら適切に発信できる。 (主体性・多様性・協働性) 3. 国際的視野に立ち、人間社会にある様々な違いを理解し、他者と協働して学ぶ意欲がある。 入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣 ・専攻する言語を使用する地域で日常生活を送るのに十分な知識と語学力。 ・日々の生活の中で浮かぶ疑問を探究し解決していく力。 ・自ら掲げた目標を達成するために、毎日継続して学習を行う習慣。

教育 学 部	教育 学 部	教育学部は、教育諸科学の理論と教育実践との融合を図り、広く豊かな教養と視野および専門的知識・技能を育成するとともに、現在、教育の現場から求められている「生きる力」をはぐくみ「生涯にわたり学び続けることのできる姿勢」を涵養するための教育研究活動を通して、主に初等・中等教育に携わる人材及び幼児教育や保育などに携わる人材、並びに社会教育・生涯学習に携わる人材の育成を目指しています。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。 求める学生像 (知識・技能) 1. 高等学校までの全ての教科等・科目での基礎的な学力を身につけている。 2. 教育現象や教育時事等に関心を持ち、様々な情報チャンネルを駆使して、自ら探求できる資質・能力を有する。 (思考力・判断力・表現力) 3. 教育現象などに対して、課題を発見し、自ら探求しつつ学び、自ら考え、その考えを適切に表現できる。 4. 学内及び地域等で多様な活動を展開することによって、自ら「学ぶ」ための資質・能力の向上に努めることができる。 (主体性・多様性・協働性) 5. 大学内外で積極的に多様な教育課題を自ら発見し、学び続けることができる。 6. 自身の境遇や文化等と異なる人たちとの交流に努め、それらの人たちと協働することができる。
		教育文化学科は、中等教育および社会教育にかかわる教育委員会等の行政や教育機関、民間の教育関連産業などで活躍できる多様な専門性を有する人材の育成を目指しています。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。 求める学生像 (知識・技能) 1. 現実社会の動きに強い関心を持ち、高等学校までに学習したすべての教科・科目と関連させて理解しようとしている。 2. 書籍やインターネットなど多様な情報源からデータを集め、それらを比較検討して、その価値を見極めようとしている。 (思考力・判断力・表現力) 3. 問題を解決するにあたって、様々な根拠を示しながら、論理的に結論を導きだそうとしている。 4. 学校内外の多様な活動において積極的に挑戦しており、自らを意欲的に表現しようとしている。 (主体性・多様性・協働性) 5. 自分の考え方をはっきり持ち、それを具体化するための道筋を真剣に考えようとしている。 6. 多様な文化的背景を持つ人とも協力し合いながら、目的の達成に向かって工夫しようとしている。 入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣 ・大学での学修は、高等学校等で学んだ基礎知識の上に成立するものであり、英語・国語・地理歴史・公民・保健体育などの教科書の知識を理解しておくこと。 ・大学での学修は、文献・資料の読解力や、論述力・表現力が必要となるため、幅広い読書等を通じて、他者の心情を理解し、自分の思考を言語にできるようにしておくこと。 ・大学での学修は、何よりも自発的に行うことが大切であり、そのためにはしっかりとした予習・復習などの学習習慣を確立しておくこと。 ・これまでの学修内容を自身の強みとしながらも、現時点で不足している部分を自覚しつつ、いっそうの自発的な学習に注力すること。
		初等教育学部は、学校・保育所等における教育や保育及び社会教育に関わることを通して社会の進展に寄与する人材の育成を目指しています。 この教育目的を達成するため、高等学校などでの学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。 求める学生像 (知識・技能) 1. 「文系」「理系」「芸術系」等の区別を意識せず、高等学校までの全ての教科・科目での基礎的な学力を身につけている。 2. 新聞や書籍、インターネットなど多様なメディアからバランス良く情報収集する習慣と技能を持っている。 (思考力・判断力・表現力) 3. 学びの中で互いの考えを伝え合い、多様な考えを理解し自分の考えを発展させようとしている。 4. 課外活動を含む全ての学校生活の中で、目的や状況等に応じて、自分の考えを適切な手段や方法で伝えようとしている。 (主体性・多様性・協働性) 5. 学習に際して、自身の到達点を客観的に判断した上で、粘り強く、試行錯誤をいとわずにやり抜こうとしている。 6. 現実社会の様々な事象への関心を持ち、違いを受け入れながら協働しようとしている。 入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣 ・大学での学修では、文献や資料の読解力、論述力、表現力が求められる。特に編入生は、初年次の学習内容を含めた幅広い読書を行い、さまざまな文章に触れるよう心がけておくこと。 ・高等学校卒業程度の全教科の知識・技能（運動技能を含む）及び編入前大学で培った大学生としての修得事項は、教員や保育者になるうえで最低限身につけておくべき基礎的な力であるため、必要に応じて復習や再学習を行っておくこと。
		理工学部は、さまざまな問題が地球規模で複雑に絡み合った現代社会において、社会の発展に貢献できる人材の育成を目指しています。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。 求める学生像 (知識・技能) 1. 志望する専門学科の学修や、新しい知識や概念の獲得に必要な基礎学力を有する。 (思考力・判断力・表現力) 2. 自分の考えを論理的に整理し、相手に伝える力を有する。 (主体性・多様性・協働性) 3. 何事にも興味を持つ好奇心、種々の課題にチャレンジする積極性を有する。 4. 理工学の専門分野を主体的に学ぼうとする強い意欲を持ち、他者と協働して学ぶ意欲を有する。
理 工 学 部	総 合 理 工 学 科	総合理工学科は、理学、工学の教育研究を基盤に、専門的知識と総合的視野をもち、社会の発展に寄与できる人材の育成を目指しています。 この教育目的を達成するため、高等学校等における学修や活動を通じて、次のような能力・素養・意欲を備えた入学者を求めています。 求める学生像 (知識・技能) 1. 総合理工学科での学修に必要な基礎学力を有する。 (思考力・判断力・表現力) 2. 修得した知識に基づいて自ら考え、自分の考えを他者に伝える力を有する。 (主体性・多様性・協働性) 3. 理工学の専門分野を主体的に学ぼうとする強い意志を有する。 4. 何事にも興味を持つ好奇心、種々の課題にチャレンジする積極性、他者と良好なコミュニケーションを取ろうとする協調性を有する。 入学前に身につけておくことが望ましい知識、技能、学習習慣 ・高等学校および大学初年次段階までの数学、理科、英語をしっかりと学び、基礎学力を十分に身につけておく。 ・他者の意見を聞き、自分の考えを相手に伝えられるよう、積極的にコミュニケーションを図るようにする。 ・大学での学修は授業に出るだけでなく、事前事後学修が重要となるため、予習復習を日常行う学習習慣を身につけておく。

出願資格

編入学（2年次）	次の(1)～(8)いずれかに該当する者。 (1) 短期大学（外国の短期大学、および我が国における外国の短期大学相当として指定された学校を含む）を卒業した者、または2027年3月卒業見込みの者。 (2) 高等専門学校を卒業した者、または2027年3月卒業見込みの者。 (3) 専修学校の特定専門課程を修了した者、または2027年3月修了見込みの者。* (4) 高等学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であり、かつ、文部科学大臣の定める基準を満たすもの）を修了した者、または2027年3月修了見込みの者。 〈転学に相当する者〉 (5) 大学に1年以上在学し、31単位以上を修得した者、または2027年3月修得見込みの者。 (6) 外国において通常の課程による14年以上の学校教育を修了した者、または2027年3月までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者。 (7) 外国において通常の課程の大学に1年以上在学し、31単位相当以上を修得した者、または2027年3月修得見込みの者。 〈学士入学に相当する者〉 (8) 大学を卒業した者、または2027年3月卒業見込みの者。
編入学（3年次）	次の(1)～(8)のいずれかに該当する者。 (1) 短期大学（外国の短期大学、および我が国における外国の短期大学相当として指定された学校を含む）を卒業した者、または2027年3月卒業見込みの者。 (2) 高等専門学校を卒業した者、または2027年3月卒業見込みの者。 (3) 専修学校の特定専門課程を修了した者、または2027年3月修了見込みの者。* (4) 高等学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であり、かつ、文部科学大臣の定める基準を満たすもの）を修了した者、または2027年3月修了見込みの者。 〈転学に相当する者〉 (5) 大学に2年以上在学し、62単位以上を修得した者、または2027年3月修得見込みの者。 (6) 外国において通常の課程による14年以上の学校教育を修了した者、または2027年3月までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者。 (7) 外国において通常の課程の大学に2年以上在学し、62単位相当以上を修得した者、または2027年3月修得見込みの者。 〈学士入学に相当する者〉 (8) 大学を卒業した者、または2027年3月卒業見込みの者。
社会人編入学	大学編入学時において、大学、短期大学、高等専門学校、文部科学大臣の定める専修学校もしくは高等学校の専攻科課程を卒業（大学は中退者を含む）または修了後3年以上経過した者で、2027年4月1日の時点で、満23歳以上（大学を卒業した者は、満25歳以上）の社会人（未就業者を含む）で、次の(1)～(8)のいずれかの条件を満たしている者。 (1) 短期大学（外国の短期大学、および我が国における外国の短期大学相当として指定された学校を含む）を卒業した者。 (2) 高等専門学校を卒業した者。 (3) 専修学校の特定専門課程を修了した者。* (4) 高等学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であり、かつ、文部科学大臣の定める基準を満たすもの）を修了した者。 〈転学に相当する者〉 (5) 大学に1年以上在学し、31単位以上を修得した者。（2年次編入） (6) 大学に2年以上在学し、62単位以上を修得した者。（3年次編入） (7) 外国において通常の課程による14年以上の学校教育を修了した者。 〈学士入学に相当する者〉 (8) 大学を卒業した者。

※ (3)は、2026年4月1日施行の学校教育法改正により新たに定義された「特定専門課程」を対象としています。施行日より前に専修学校の専門課程に入学した者については、経過措置により従前の例（修業年限2年以上で、かつ、修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上または62単位以上の専門課程）による取扱いを行います。

外国人留学生の出願について

授業は原則的に日本語で行われるため、外国人留学生^{※1}の方は、「日本語教育の参照枠」^{※2}において高度に自立して日本語を理解し使用することができる水準とされているB2相当の日本語能力が必要です。

「留学」の在留資格にて入学する予定の方は、B2以上の日本語能力証明書および経費支弁能力を証明する銀行口座の残高証明書等の提出が出願時に必要です。なお、前籍校が日本語教育機関等である場合は、前籍校の出席率に関する証明書の提出も必要です（14ページ参照）。

※1 「外国人留学生」とは、出入国管理及び難民認定法に基づく在留資格「留学」を有する者、または本学入学試験に合格後、在留手続を行い2027年3月31日までに本学の学生としての在留資格「留学」の取得が可能な者。

※2 「日本語教育の参照枠」とは、CEFR（ヨーロッパ言語共通参照枠）を参考に、日本語の習得段階に応じて求められる日本語教育の内容・方法を明らかにし、外国人等が適切な日本語教育を継続的に受けられるようにするため、日本語教育に関わる全ての者が参照できる日本語学習、教授、評価のための枠組み。

受験および修学上の特別配慮について

身体機能の障がいや疾病・疾患等により、受験および修学上特別な配慮を必要とする場合は、**出願前（遅くとも出願締切日の2週間前まで）**に帝京大学入試センター（フリーダイヤル0120-335933）まで申し出てください。本学の対応を決定した後に、出願していただきます。要望に対応できない場合もありますので、予めご了承ください。

また、不慮の事故等により、出願後に特別な配慮が必要となった場合も速やかに連絡してください。

申請する場合は、以下の手順に従って申請していただきます。

【申請手順】

(1) 帝京大学入試センターへ電話にて問い合わせてください。遅くとも**出願締切日の2週間前までに**申し出てください。受験および修学上の特別配慮について説明します。

TEL：0120-335933（フリーダイヤル）

(2) 入学予定キャンパスの担当者と電話にて入学後の相談をしていただきます。必要な場合は面談をすることもあります。

(3) 本学ホームページ「入試情報サイト」の「受験および修学上の特別配慮について」から「受験上の配慮申請書」をダウンロードし、必要事項を入力してください。

入試情報サイトURL：<https://www.teikyo-u.ac.jp/applicants>

(4) 帝京大学入試センター宛てに、メールにて「受験上の配慮申請書」と「診断書のコピー」または「障害者手帳のコピー」を添付して送信してください。「大学入学共通テストの受験上の配慮事項審査結果通知書」をお持ちであれば、併せて提出してください。

帝京大学入試センターメールアドレス：nyushi@teikyo-u.ac.jp

(5) 「受験上の配慮申請書」の内容を検討し、対応についてお知らせします。

募集人員

(名)

学 部	学科・コース		編入学選抜		社会人編入学選抜		キャンパス
			2年次	3年次	2年次	3年次	
経 済 学 部	経済学科		—	20	—	若干名	八王子
	国際経済学科		—	3	—	若干名	
	地域経済学科		5	5	若干名	若干名	宇都宮
	経営学科		—	30	—	若干名	
	観光経営学科		—	5	—	若干名	
法 学 部	法律学科		—	3	—	若干名	
	政治学科		—	3	—	若干名	
文 学 部	日本文化学科		—	5	—	若干名	
	史学科		—	3	—	若干名	
	社会学科		—	3	—	若干名	
	心理学科		—	3	—	若干名	
外国語学部※	外国語学科	英語コース	—	7	—	若干名	八王子
		ドイツ語コース					
		フランス語コース					
		スペイン語コース					
		中国語コース					
		コリア語コース					
教 育 学 部	教育文化学科		5	25	若干名	若干名	
	初等教育学科	初等教育コース	5	—	若干名	—	
		こども教育コース					
理 工 学 部	総合理工学科	機械・航空宇宙コース	若干名	若干名	若干名	若干名	宇都宮
		ロボティクス・AIコース	若干名	若干名	若干名	若干名	
		情報科学コース	若干名	若干名	若干名	若干名	
		環境バイオテクノロジーコース	若干名	若干名	若干名	若干名	

・各募集人員は、Ⅰ期・Ⅱ期募集を合計した数です。

・編入学の時期は、2027年4月となります。

・2年次に編入学した者の当該学部の修業年限は3年とし、6年を超えて在学することはできません。

・3年次に編入学した者の当該学部の修業年限は2年とし、4年を超えて在学することはできません。

※外国語学部外国語学科の各コースにおいて、日本国籍以外の方は、母語、母国語のコースを選択することはできません。

納入金

2027年度の編入学に必要な諸費用は以下のとおりです。

納入金の振り込み期限は入学手続締切日（12ページ「日程」参照）となります。手続締切日の延期等は一切できませんのでご注意ください。

●2年次編入

（単位：円）

学部・学科・コース	経済学部 地域経済学科	教育学部 教育文化学科	教育学部 初等教育学科 初等教育コース	教育学部 初等教育学科 こども教育コース	理工学部 総合理工学科 機械・航空宇宙コース ロボティクス・AIコース 情報科学コース 環境バイオテクノロジーコース
入学金 (入学時のみ)	263,000	263,000	263,000	263,000	263,000
授業料 (半期分)	816,000 (408,000)	860,000 (430,000)	860,000 (430,000)	860,000 (430,000)	1,004,000 (502,000)
施設拡充費 (半期分)	206,000 (103,000)	262,000 (131,000)	284,000 (142,000)	284,000 (142,000)	288,000 (144,000)
実験実習費 (半期分)	—	—	—	22,000 (11,000)	166,000 (83,000)
学生傷害保険費 (入学時のみ) ^{※1}	3,620	3,620	3,620	3,620	3,620
後援会入会金 (入学時のみ)	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
後援会費 (半期分)	10,000 (5,000)	10,000 (5,000)	10,000 (5,000)	10,000 (5,000)	10,000 (5,000)
入学手続時納入金額 ^{※2}	787,620	837,620	848,620	859,620	1,005,620
後期分	516,000	566,000	577,000	588,000	734,000
編入学初年度 納入金額合計	1,303,620	1,403,620	1,425,620	1,447,620	1,739,620

※1 学生傷害保険費は学研災付帯賠償責任保険を含む金額です。なお、保険費は変更になることがあります。

※2 『入学手続時納入金額』の内訳は、入学時のみ納入するものと授業料・施設拡充費・実験実習費・後援会費の前期分です。後期分の納入方法は入学後の10月初旬に通知します（なお、後期分の納入期限は2027年10月末日となります）。

* 休学・留年等により進級できなかった場合、新たに所属する年度および年次の学納金が適用されます。

入学金減免制度について

帝京大学短期大学在学生および卒業生が経済学部（地域経済学科）、教育学部の2年次に編入学する場合、入学金が半額免除されます。

●3年次編入

(単位：円)

学部・学科・コース	経済学部 経済学科 国際経済学科 経営学科 観光経営学科 法学部 法律学科 政治学科 文学部 日本文化学科 史学科 社会学科 外国語学部 外国語学科 ドイツ語コース フランス語コース スペイン語コース 中国語コース コリア語コース 教育学部 教育文化学科	経済学部 地域経済学科	文学部 心理学科	外国語学部 外国語学科 英語コース	理工学部 総合理工学科 機械・航空宇宙コース ロボティクス・AIコース 情報科学コース 環境バイオテクノロジーコース
入学金 (入学時のみ)	263,000	263,000	263,000	263,000	263,000
授業料 (半期分)	860,000 (430,000)	816,000 (408,000)	860,000 (430,000)	860,000 (430,000)	1,004,000 (502,000)
施設拡充費 (半期分)	262,000 (131,000)	206,000 (103,000)	262,000 (131,000)	262,000 (131,000)	288,000 (144,000)
実験実習費 (半期分)	—	—	22,000 (11,000)	12,000 (6,000)	166,000 (83,000)
学生傷害保険費 (入学時のみ) ^{※1}	2,430	2,430	2,430	2,430	2,430
後援会入会金 (入学時のみ)	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
後援会費 (半期分)	10,000 (5,000)	10,000 (5,000)	10,000 (5,000)	10,000 (5,000)	10,000 (5,000)
入学手続時納入金額 ^{※2}	836,430	786,430	847,430	842,430	1,004,430
後期分	566,000	516,000	577,000	572,000	734,000
編入学初年度 納入金額合計	1,402,430	1,302,430	1,424,430	1,414,430	1,738,430

※1 学生傷害保険費は学研災付帯賠償責任保険を含む金額です。なお、保険費は変更になることがあります。

※2 『入学手続時納入金額』の内訳は、入学時のみ納入するものと授業料・施設拡充費・実験実習費・後援会費の前期分です。後期分の納入方法は入学後の10月初旬に通知します（なお、後期分の納入期限は2027年10月末日となります）。

* 休学・留年等により進級できなかった場合、新たに所属する年度および年次の学納金が適用されます。

入学金減免制度について

帝京大学短期大学在学学生および卒業生が経済学部、法学部、文学部、外国語学部、教育学部（教育文化学科）の3年次に編入学する場合、入学金が半額免除されます。

入試制度

日 程

〈編入学選抜〉

時期区分	出願期間 〈締切日必着〉	選考試験日	合格発表日	入学手続締切日
I 期	2026年 9月28日(月)～10月14日(水)	11月15日(日)	12月 1日(火)	12月 9日(水)
II 期	2027年 1月20日(水)～ 2月12日(金)	2月21日(日)	2月26日(金)	3月 4日(木)

〈社会人編入学選抜〉

出願期間 〈締切日必着〉	選考試験日	合格発表日	入学手続締切日
2026年 9月28日(月)～10月14日(水)	11月15日(日)	12月 1日(火)	12月 9日(水)

試験場

学部・学科	試験場
経済学部（経済学科・国際経済学科・経営学科・観光経営学科）・法学部・文学部・外国語学部・教育学部	八王子
経済学部（地域経済学科）・理工学部	宇都宮

選考方法

①学科試験（1科目）

②書類審査

③面接 編入学選抜：1人10分程度

社会人編入学選抜：1人10分程度

総合的に可否を判定します。

学科試験を欠席した場合、面接を受けることはできません。

面接を欠席した場合、試験結果はすべて無効となります。

学科試験

〈編入学選抜〉

学部	科目選択
経済・法・文・外国語・教育学部	「国語」*1または「英語」*1から1科目選択
理工学部	「数学」*2「物理」*2「化学」*2「生物」*2から1科目選択

※1 「国語」「英語」は、マークシートでの解答になります。

※2 「数学」「物理」「化学」「生物」は、記述での解答になります。

〈社会人編入学選抜〉

学部	科目
経済・法・文・外国語・教育・理工学部	小論文（400字～600字）

時間割

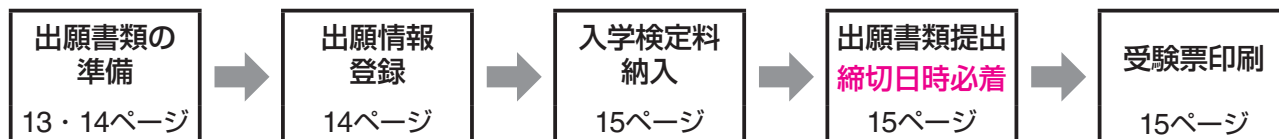
〈編入学選抜・社会人編入学選抜〉

時間		
9:00～9:30	9:30～10:30	11:15～
受験上の注意	学科試験	面接

出願手続 (インターネットによる出願)

出願方法はインターネット出願になります。入学検定料の振込後は、出願の内容変更や出願の取り消しはできません。

出願の流れ



出願期間

時期区分	出願開始日時		出願締切日時	
			出願情報登録/入学検定料納入 /出願書類到着	
編入学選抜Ⅰ期	2026年 9月28日(月)	9:00	2026年10月14日(水)	16:30
編入学選抜Ⅱ期	2027年 1月20日(水)	9:00	2027年 2月12日(金)	16:30
社会人編入学選抜	2026年 9月28日(月)	9:00	2026年10月14日(水)	16:30

出願書類

証明書等は出願前3ヶ月以内に出身学校長が発行したものに限りです。

- ・外国語で作成されている書類については、公的機関や民間の翻訳会社等が発行する日本語の翻訳（原本）を必ず添付してください。「外国語で作成されている書類」と「日本語の翻訳」の2つが揃っていない場合、出願を受け付けません。
- ・出身学校が外国の学校等の場合、出願資格の確認が必要となります。確認には時間を要するため、出願締切日間の出願とならないように注意してください。出願締切日までに出席資格が確認できなかった場合は、出願を認めない場合があります。
- ・証明書の氏名表記が出願時に登録した氏名と異なる場合は、本人確認書類（戸籍個人事項証明書）を提出してください。
- ・出願書類の不備が多数発生しております。ご不明点はお早めに帝京大学入試センター（TEL：0120-335933）までお問い合わせください。

- …出願の際に必ず提出するもの
- …該当者のみ提出するもの
- …提出不要

出身学校	対象者	①				②	③	④	⑤	⑥	⑦
		卒業(修了)証明書	卒業(修了)見込証明書	在学証明書	在籍証明書	成績証明書	単位修得見込証明書	履修授業概要※1(シラバス等)	編入学用基礎資格証明書	履歴書	外国人留学生の提出書類※3
大学	卒業／修了した者	●	—	—	—	●	—	●	—	○ ※2	●
	2027年3月までに卒業見込み／修了見込みの者	—	●	—	—	●	●	●	—	—	●
	在学中の者	—	—	●	—	●	●	●	—	—	●
	退学した者	—	—	—	●	●	—	●	—	○ ※2	●
短期大学	卒業／修了した者	●	—	—	—	●	—	●	—	○ ※2	●
	2027年3月までに卒業見込み／修了見込みの者	—	●	—	—	●	●	●	—	—	●
高等専門学校	卒業／修了した者	●	—	—	—	●	—	●	—	○ ※2	●
	2027年3月までに卒業見込み／修了見込みの者	—	●	—	—	●	●	●	—	—	●
高等学校専攻科・専修学校	卒業／修了した者	●	—	—	—	●	—	●	●	○ ※2	●
	2027年3月までに卒業見込み／修了見込みの者	—	●	—	—	●	●	●	●	—	●

※1 帝京大学、帝京大学短期大学、帝京短期大学出身者は提出不要

※2 社会人編入学選抜出願者のみ（本学所定用紙を使用してください）

※3 在留資格「留学」にて入学する予定者のみ（8ページ参照）

①卒業（修了）証明書または卒業（修了）見込証明書

大学に在学中の者は「在学証明書」、大学を退学した者は「在籍証明書」を提出してください。

②成績証明書

修得単位数が明記されている書類を提出してください。提出できない場合は出願を認めない場合があります。

(①②共通)

出身学校の書類で、原本が1通しか発行されない場合は、以下の1. または2. のどちらかの方法で提出してください。

1. 原本から正しく複製されたもの（Certified true copy）であることの証明を出身学校より受けたものを提出。
2. 出願時に原本を出願書類一式と併せて帝京大学入試センターに持参し、原本確認を受け、コピーを提出。

③単位修得見込証明書

成績証明書に履修中の科目が記載されている場合、提出不要です。該当書式がない場合は、事前に帝京大学入試センターまで連絡してください。

④履修授業概要（シラバス等）

出身学校で履修済および履修中科目の、授業内容がわかる資料を提出してください（コピー可。その場合、A4またはA3サイズでコピーする）。証明書に記載されている科目の順番に並べて提出してください。

なお、帝京大学、帝京大学短期大学、帝京短期大学出身者は提出不要です。

⑤編入学用基礎資格証明書（専修学校修了（見込み）者・高等学校専攻科修了（見込み）者のみ）

- ・専修学校修了（見込み）者は、巻末の所定用紙を使用してください。
- ・高等学校専攻科修了（見込み）者は、本学ホームページより所定用紙をダウンロード・印刷し、使用してください。
<https://www.teikyo-u.ac.jp/applicants/download/>

⑥履歴書（社会人編入学選抜出願者のみ）

本学ホームページより所定用紙をダウンロード・印刷し、使用してください。

<https://www.teikyo-u.ac.jp/applicants/download/>

⑦外国人留学生の提出書類（在留資格「留学」にて入学する予定者のみ）

※「外国人留学生」とは、出入国管理及び難民認定法に基づく在留資格「留学」を有している者、または本学入学試験に合格後在留手続を行い2027年3月31日までに本学の学生としての在留資格「留学」を取得が可能な者。

以下の書類を他の出願書類と併せて提出してください。

- 在留カードのコピー（在留資格「留学」を有する者のみ）
- 「日本語教育の参照枠」におけるB2以上の日本語能力を証明する書類のコピー
 - ・JLPT（日本語能力試験）N2以上の合格証明書、EJU（日本留学試験）の日本語科目成績通知書（B2相当以上）、J.TEST・BJTなどの日本語試験でB2相当以上を証明できる成績証明書、法務省告示の日本語教育機関（認定日本語教育機関）が発行する修了証明書や成績証明書（B2相当以上であることが確認できるもの）
※日本語学校の書類を提出する場合は、レベル基準やCEFRとの対応関係が分かる資料の提出を求めることがあります。
- 経費支弁能力を証明する書類の原本
 - ・各国政府・中央銀行等において認められた銀行口座の残高証明書または公的機関の発行した年間の収入証明書等の原本
- 日本語教育機関等が発行する出席率に関する証明書の原本（前籍校が日本語教育機関等である者のみ）
 - ・前籍校の日本語教育機関等が発行する出席率に関する証明書の原本

2027年度入試において再出願する場合

- ・書類の省略はできません。再度、提出してください。

出願情報登録

以下のURLへアクセスし、必要な情報を入力および顔写真データの登録後、出願手続きを行ってください。

なお、登録したメールアドレス宛に連絡する場合がありますので、入学後も利用できるメールアドレスを登録してください。

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-teikyo-u/>



●顔写真（データ登録となります。なお、出願時に登録した写真を入学後、学生証に使用します。）

- ・インターネット出願サイトのマイページにて写真データを登録してください。登録の方法については、インターネット出願サイトにて確認してください。
- ・カラー写真（写真データのファイルはjpgのみ、ファイルサイズは240KB以上、8MB以下です。）
- ・出願前3ヶ月以内に撮影した証明写真（正面上半身・無帽・無背景のもの）を登録してください。なお、試験中に眼鏡をかける方は、眼鏡をかけて撮影してください。

●志望理由

- ・インターネット出願サイトの出願登録時に、出願する学部・学科・コースの志望理由を入力してください（200字程度）。

2027年度入試において再出願する場合

- ・同一学部・学科・コースに再出願する場合、志望理由は再度入力してください。ただし、同一時期区分内で同一学部・学科・コースに再出願する場合、志望理由は変更できません。
- ・出願した学部・学科・コースと異なる学部・学科・コースに出願する場合は、新たに作成し入力してください。

入学検定料（受験料）

35,000円

納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

入学検定料の支払い方法

- ① 以下のURLよりインターネット出願サイトへアクセスし、受験者情報・志願情報の入力を行った後、入学検定料が自動計算されます（入学検定料の他に、一件につき1,100円のサービス利用料がかかります）。
<https://www.guide.52school.com/guidance/net-teikyo-u/>
- ② 画面表示に従って、入学検定料の支払い方法を選択します。クレジットカード、ネットバンキング、コンビニエンスストア、ATM（ペイジー利用可能なATM）から選択ができます。
- ③ 【クレジットカード、ネットバンキングで支払う場合】
→画面表示に従い、お支払いを完了してください。
【コンビニエンスストア、ATM（ペイジー利用可能なATM）で支払う場合】
→コンビニエンスストア名を選択した後、またはATM（ペイジー）を選択した後、「お支払い情報取得」ボタンを押してください。
「お支払い情報」は、支払いをする際に必要な情報ですので、必ずメモを取るか印刷をしてください。
取得した「お支払い情報」を持参し、コンビニエンスストア・ATMにて入学検定料をお支払いください。
なお、出願の際に入学検定料の領収書等を提出する必要はありません。

出願書類の提出

インターネット出願サイトより封筒表書きをダウンロード・印刷し、A4サイズの書類が入る封筒に貼付して出願してください。出願書類の提出方法は以下の2通りから選択してください。

●郵送する場合

- ・出願書類を封筒に入れ、郵便局より必ず書留で郵送してください。郵便局が発行する「書留・特定記録郵便物等受領証」は大切に保管してください。
- ・出願書類は **出願締切日必着** です。出願締切日の消印有効ではありません。

●窓口を持参する場合

- ・出願書類を封筒に入れ、**帝京大学入試センター（板橋キャンパス）** に持参してください。**各キャンパスの窓口や各試験場での出願はできません。**
- ・出願書類の窓口受付は、**出願締切日の16:30まで** です。

郵送先および提出先

帝京大学入試センター（21ページ参照）
〒173-8605 東京都板橋区加賀2-11-1

フリーダイヤル
☎0120-335933（携帯電話からも利用できます）

受付時間：月曜～金曜 9:00～16:30
土曜 9:00～12:00

祝日・年末年始（12/29～1/3）は受け付けません。

受験票について

- ・出願受付処理が完了し、受験番号が確定した後、出願時に登録したメールアドレスに「受験票メール」を送ります。
- ・受験票（PDF形式）は出願時の情報をもとに発行されます。
- ・**受験票の郵送による発行は行いませんので、インターネット出願サイトのマイページにログインし、マイページメニューの「オンライン受験票」よりダウンロード後、自宅プリンターまたはコンビニエンスストアのプリントサービス等を利用して印刷してください。なお、印刷する際はA4サイズ白紙の用紙にカラー印刷してください。**
- ・試験当日は必ず受験票を持参してください。
- ・受験票を印刷後、記載内容を必ず確認してください。出願した内容と異なる場合は、直ちに帝京大学入試センターまで申し出てください。
- ・「受験票メール」が届かない場合や、受験票が表示されない場合は、必ず試験日3日前までに帝京大学入試センターまで申し出てください。
- ・出願書類に不備がある場合、完備するまで受験票の発行はできません。

その他の注意

- ・出願書類に不備がある場合は受け付けません。
- ・出願書類や出願時の記載事項は真正なものに限ります。また、顔写真の加工は認められません。虚偽・加工であった場合、不正行為として扱います。
- ・**入学検定料振込後の試験日、志望学部・学科・コース、選択科目、希望学年等の変更はいかなる場合も認めません。**
- ・提出した出願書類および入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
- ・出願締切日時（13ページ参照）までに【出願情報登録】、【入学検定料納入】、【出願書類の到着】が完了していない場合は受け付けません。
- ・出願時に入力した住所・連絡先・メールアドレスに変更が生じた場合は、直ちに帝京大学入試センターまで申し出てください。
- ・**入学手続き完了後でも、所定の単位数を修得していない場合は、入学年次の変更を行います（2年次編入学の募集がある学科のみ）。また入学資格がないことが判明した場合は、入学許可を取り消します。**
- ・出願時に提出した書類（成績証明書等）は入学手続きに必要な書類として代替することはできません。納入金の手続き後、「新入生向けサイト」より入学案内書類を確認し、必要書類を再度提出してください。
新入生向けサイトURL：https://teikyo.jp/new_student



試験に関する注意

1. 試験場の下見

交通機関・道順・所要時間を調べる程度にとどめてください。
下見のために、建物や試験室に立ち入ることはできません。

2. 受験票

- ・試験当日は必ずカラー印刷した受験票を持参してください（15ページ参照）。受験票がない者は受験できません。試験当日、忘れ・紛失等で手元に受験票がない場合は、本人確認書類（学生証、マイナンバーカード等）を持参の上、試験場内の『入試相談コーナー』へ申し出てください。
- ・受験票の表面および裏面には、書き込みをしないでください。

3. 試験日・試験場

- ・試験日・試験場については、受験票で必ず確認してください。
- ・指定された試験日・試験場以外では、受験できません。
- ・受験者（付添者）用の駐車場はありません。試験場へは公共交通機関を利用してください（21・22ページ参照）。
- ・試験室の位置等については、当日、試験場の入口付近に掲示します。
- ・上履きを持参する必要はありません。
- ・受験者以外（付添者）の試験室フロア等への立ち入りは、原則としてできません。立入可能区域については、係員にお尋ねください。なお、付添者控室はありません。受験者の介助等で付添者が必要な場合は、試験日前日までに帝京大学入試センターへ申し出てください。

4. 試験室への入室時刻

9時より「受験上の注意」を行いますので、8時50分までに指定された試験室に入室し、机上の受験番号ラベルが受験票の受験番号と同一であることを確認して、着席してください。
試験室へは8時より入室可能です。

5. 遅刻について

試験開始後30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。ただし、試験時間の延長は認めません。
試験当日、天候不良や事故・地震等により公共交通機関に乱れが生じている場合でも、試験場に向かってください（その日のうちに必ず入学試験が行われるものと理解してください）。
なお、公共交通機関（バス・車の渋滞は除く）の遅延が発生している、または予想され、試験開始時刻に間に合わない場合は、受験票に記載されている試験場電話番号に連絡をして指示を受けてください。
主要公共交通機関（バス・車の渋滞等は除く）の乱れにより、多数の受験者が試験開始時刻に間に合わないとなれば本学が判断した場合のみ、試験開始時刻を遅らせることがあります。

6. 受験上の注意

- ①試験場および試験室の入口で受験票の提示を求めることがあります。
- ②試験中は監督者の指示に従ってください。
- ③受験票に記載されている試験科目以外の科目での受験は認めません。
- ④試験場および試験室において、他の受験者に迷惑となるような行為を禁止します。
- ⑤受験票は、試験室の外に出る際には、必ず携帯してください。
- ⑥試験に必要なものは、かばん等に入れて椅子の下に置いてください。
- ⑦机上に置けるものは受験票・鉛筆（和歌・格言等が印刷されているものは不可）・シャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り（電動式を除く）・時計（計時機能だけのもの）・眼鏡です。これ以外の所持品を置くことは認めません。
アラームや時報機能のついた時計は、試験室に入る前に必ず設定を解除してください。
- ⑧**英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。**
- ⑨筆記用具・腕時計の貸借は一切禁止します。忘れずに持参してください。
- ⑩**定規・コンパス・計算機等の補助具や電子辞書・携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末・タブレット端末・ICレコーダー・イヤホン等の電子機器類は使用できません。**
- ⑪**携帯電話等の電子機器類は必ずアラームを解除し、電源を切ってかばん等に入れてください。**なお、試験時間中にかばん等の中で携帯電話等の電子機器類の着信音やマナーモードの振動音が発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験場本部で保管する場合があります。
- ⑫**面接試験中および面接控室等での待機時間においても携帯電話等の電子機器類は使用できません。**携帯電話等の電子機器類は、電源を切ってかばん等に入れてください。

- ⑬ハンカチ、ティッシュペーパー、座布団、ひざ掛け、目薬等の使用を希望する者は、監督者に申し出て、その指示に従ってください。
- ⑭「耳栓」は、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので、使用できません。
- ⑮試験時間内の答案提出、退室は認めません。試験中の発病等やむを得ない場合は、手を挙げて監督者の指示に従ってください。ただし、一時退室が認められた場合でも試験室以外での受験はできません。また、一時退室をした場合の試験時間の延長は認めません。
- ⑯試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打合せなど、自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、時計や携帯電話等の電子機器類の短時間の鳴動、照明の点滅、周囲の建物のチャイム音・周囲の工事音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。
- ⑰試験時間中に以下の不正行為または不正行為が疑われる場合、退室を命じ、別室での聴取や所持品検査を行い、失格となることがあります。なお、聴取や所持品検査に要した試験時間の延長はできません。
- (1) 監督者の指示に従わないこと。
 - (2) カンニング（他の受験者の答案等を見ること、カンニングペーパーの使用、他の人から答えを教わること等）をすること。
 - (3) 使用を認められていない用具を使用して解答すること。
 - (4) 電子辞書・携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末・タブレット端末・ICレコーダー・イヤホン等の電子機器類を使用（机上に置く等）したり、身につけていること（面接控室等での待機時間を含む）。
 - (5) 答えを教える等他の受験者を利するような行為をすること。
 - (6) その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
- 上記の不正行為が認められた場合、それ以降の受験および当該年度における本学のすべての入学試験の受験を認めません。その際、入学検定料の返還は行いません。また、警察への被害届を提出する等の対応をとる場合があります。
- ⑱試験終了後、忘れ物がないかを確認してから退室してください。忘れ物をした場合は、受験した各試験場まで連絡してください（22ページ参照）。
- ⑲受験票は**可否確認の際に必要となりますので、必ず持ち帰り、大切に保管してください。**
- ⑳試験室はすべて禁煙です。

7. 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水ぼうそう、新型コロナウイルス感染症等）に罹患し、治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認められた場合は、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置および入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調管理については、十分に注意してください。

合格通知の勧誘にご注意ください!!

入学試験前日や当日、本学関係者を装い、駅前および路上で合格通知の電話・メール配信等の強制的な勧誘や、印刷物を配布している場合もありますが、本学とは一切関係ありません。
したがって事故が生じた場合でも、本学は一切責任を負いませんので十分注意してください。

合否判定・合格発表

合否判定

各学部・学科の選考方法により、合否判定を行います。

選択科目による有利、不利はありません。各試験科目の配点ウェイトを合計点に適切に反映することを目的に、標準化等による得点調整を行う場合があります。

合格発表

●Webによる合否照会システム

合格発表日の11時から合格発表日6日後の22時までに限り、Webによる合否結果の照会サービスを利用することができます。

なお、以下の利用可能期間以外は合否照会ができません。必ず利用可能期間内に以下の合否照会URLより合否を確認してください。



合否照会URL(Webアドレス)

<https://www.gouhi.com/teikyo/>



利用可能期間

合格発表日 11:00～合格発表日6日後 22:00



注意点

- ①操作方法については画面の指示に従って操作してください。
- ②利用の際には「受験番号（7桁）」、「誕生月日（4桁）」が必要となります。
- ③帝京大学入試センターへの合否結果や受験番号、誕生月日等に関する問い合わせには、一切応じられません。また、パソコンや携帯電話等の設定などについての問い合わせにも応じられません。
- ④確認忘れ等があっても、利用可能期間以外に合否照会はできません。
※システムの誤操作、入力ミス、確認ミス等を理由とした、入学手続締切日を過ぎてからの入学手続きは一切認めません。
- ⑤3年次編入を希望している者でも、試験の結果とすでに修得した単位数やその内容によって、入学許可が2年次へ変更される場合があります（2年次編入の募集がある学科のみ）。

合格書類について

合格書類の郵送は行いません。入学手続の方法については、19ページの「入学手続」を確認してください。

入学手続

手続方法

- (1) インターネット出願サイトのマイページにログインし、マイページメニューの「入学手続」より以下の書類をダウンロード・印刷してください。

●合格通知書 ●オンライン入学手続手順書 ●振込手続・納入金一覧 ●振込依頼書

印刷した「振込依頼書」を使用し、志願者本人の名前にて**日本国内の金融機関から**納入金をお振り込みください。

ゆうちょ銀行から納入金を振り込む場合、現金による振り込みはできません。ゆうちょ銀行口座の「通帳と届出印」または「キャッシュカード」が必要です。詳細については、ゆうちょ銀行または郵便局にお問い合わせください。

※本人確認手続に関する法令により、金融機関において10万円を超える現金による振り込みをされる場合には、本人確認書類（マイナンバーカード、運転免許証等）の提示が必要となります。詳しくは振り込みを依頼する金融機関にお問い合わせください。

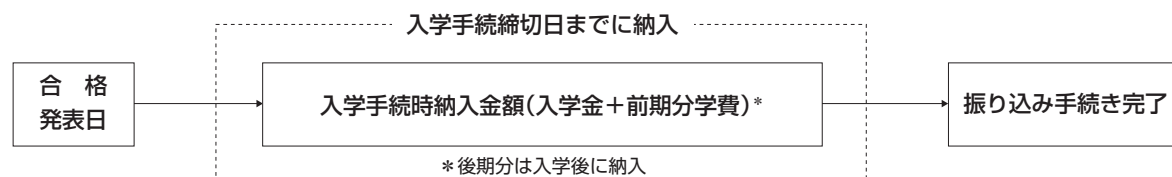


- (2) 納入金は、合格発表日から**入学手続締切日（12ページ「日程」参照）までに本学へ着金するよう振り込んでください**。金融機関の取り扱いにより、送金が翌日扱いになる場合がありますのでご注意ください。着金日等の詳細については各金融機関にお問い合わせください。

入学手続締切日までに振り込み手続（本学への着金）を完了しない場合は、入学の意思がないものとみなし、入学許可を取り消します。なお、入学手続締切日の延期等は一切できません。

※日本国外からの振り込みは一切受け付けできません。日本国外から振り込みをした場合は一律返金となり、返金手続は金融機関より行われ、本学は関与いたしません。また、返金に際しては手数料が差し引かれる場合があります。日本国外からの振り込みに起因するいかなる事情においても、入学手続締切日の延期等は一切認められません。

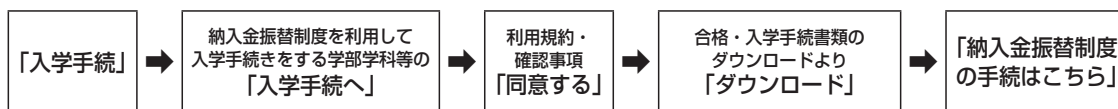
●納入金は入学手続時納入金額（入学金＋前期分の学費）を納入してください。



- (3) 納入金振替制度

納入金の手続を完了した者は、納入金（入学金を含む）を他学部・学科・コース、他学年へ振り替えることができます。納入金の差額については返金または追加納入となり、該当者は、インターネット出願サイトのマイページにログインし、マイページメニューの「入学手続」^(※)より振替案内をダウンロード・印刷が可能となります。希望される方は案内に従って手続を行ってください。

(※) マイページでの納入金振替制度の操作手順



- (4) 入学案内書類の確認

納入金の手続き後、「新入生向けサイト」より入学予定学科の入学案内書類を確認し、必要書類を提出してください。書類の提出期限は入学手続締切日と異なりますので、「新入生向けサイト」をご確認ください。**入学案内書類の郵送は行いません**。入学式の日程や大学からの重要書類・新入生ガイダンス等の案内を掲載しますので、必ず確認してください。



新入生向けサイト：https://teikyo.jp/new_student

- (5) 高等教育の修学支援新制度（入学金・授業料減免）に関わる注意

日本学生支援機構給付奨学金の予約採用（入学金・授業料減免の権利をお持ちの方）の決定通知を受け取られた方についても、入学手続時納入金額を期日までに納入してください。入学金の返金・授業料減免に関する手続は入学後に行います。なお、本学の入学を辞退される場合は、本制度の適用外となり、本学の入学金は返還されません。

注意

- ・当該学部・学科で取得を希望する資格により、既に修得済みの授業科目が単位認定されない場合があります。
- ・当該学部の授業科目として認定される単位が少ない者は、卒業に必要な単位を編入学後2年間（2年次編入学の場合は3年間）で修得することが困難な場合もあります。
- ・入学手続完了後でも、入学資格がないことが判明した場合には、入学許可を取り消します。その場合、納入金のうち入学金を除く金額を返還しますが、手続、期限等については、次項の入学辞退に準じます。
- ・入学手続完了後でも、提出書類の記載事項に虚偽の記載があった場合や、2027年3月31日までに在留資格「留学」の取得ができなかった場合は、入学許可を取り消す可能性があります。

入学辞退

振り込み手続をされた納入金は原則として返還しません。ただし、納入金の手続き完了後に、入学辞退を希望し、インターネット出願サイトのマイページより2027年3月31日（水）16時00分までに入学辞退手続の登録をした場合には、入学金を除く金額を返還します。なお、辞退登録後の変更は一切受け付けません。詳細については、「オンライン入学手続手順書」または「新入生向けサイト」に掲載の入学案内書類を参照してください。

奨学金・教育ローン

本学は、さまざまな奨学金制度および教育ローン制度を用意して、学生生活をサポートしています。主な制度の概要は以下のとおりです。なお、奨学金は重複受給できない場合があります。詳細については本学のホームページをご覧ください。

https://www.teikyo-u.ac.jp/studentlife/life_support/financial_support/

“自分流”奨学金制度

高い修学意欲を持ちながら、家計支持者の死亡、失職等による家計状況の急変により、経済的に修学が困難となった帝京大学の学部生を対象として奨学金を支給します（海外からの留学生は対象となりません）。

帝京大学 成績優秀者奨学金制度

在籍2年目以降の学部生を対象とします。

第1種奨学生：前年度の成績上位の者を対象として、学納金を年額20万円減免します。

第2種奨学生：前年度の成績上位の者を対象として、学納金を年額10万円減免します。

後援会奨学金

諸事情により家計が急変し、経済的理由により修学が困難となった者を補助する制度です。

経済学部（経済学科、国際経済学科、経営学科、観光経営学科）・法学部・文学部・外国語学部・教育学部

・本学が定める学業成績基準を満たしている学生のうち、経済的理由により修学継続が困難である学生を対象とし、年額10万円～30万円給付します。

経済学部地域経済学科・理工学部

・経済的理由により修学継続が困難である者で、修学意欲が高いと認められる学生を対象とし、年額最大40万円給付します。

帝京大学 入学金返還制度（兄弟姉妹）

入学年度において兄弟姉妹に帝京大学の学部在学を持つ者は、入学後6月末までに申請することで納入済入学金の全額について返還します（兄弟姉妹が帝京大学の大学院や短期大学、専門学校、高等学校、帝京平成大学、帝京科学大学等のグループ校に在学していても返還の対象となりません）。兄弟姉妹が同一年度に入学する場合は、1名分の入学金が返還の対象となります。

帝京大学 入学金返還制度（卒業生子女）

帝京大学卒業生の子は、入学後6月末までに申請することで納入済入学金の全額について返還します（帝京大学の大学院や短期大学、専門学校、高等学校、帝京平成大学、帝京科学大学等のグループ校の卒業生子女は返還の対象となりません）。

高等教育の修学支援新制度

進学意欲のある学生の大学、短期大学、高等専門学校、専門学校への進学を支援するため、政府より授業料・入学金の免除または減額と、返還を要しない給付型奨学金を大幅に拡充する制度です。

詳細は本学ホームページおよび文部科学省ホームページをご確認ください。

帝京大学ホームページ：https://www.teikyo-u.ac.jp/university/basic_info/gratuitous_education

文部科学省ホームページ：https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/index.htm

帝京大学 資格取得支援制度

在学中に以下の資格を取得した在学生に対して、資格検定料相当額を奨学金として支給します。

- | | | |
|---------|--------------------|---------------------|
| ・弁理士 | ・宅地建物取引士 | ・TOEFL iBT® 61以上 |
| ・公認会計士 | ・行政書士 | ・IELTS 5.5以上 |
| ・税理士 | ・実用英語技能検定(英検)準1級以上 | ・アスレティックトレーナー 1次・2次 |
| ・不動産鑑定士 | ・TOEIC®600以上 | ・ファイナンシャル・プランニング |
| ・司法書士 | ・TOEIC®IP600以上 | 技能士(FP) 2級以上 等 |

TOEFL iBT®はETSの登録商標です。この発行物はETSの検討を受けまたはその承認を得たものではありません。

その他の資格等詳細については本学ホームページをご確認ください。

https://www.teikyo-u.ac.jp/studentlife/life_support/financial_support/for_student

提携教育ローン

株式会社ジャックスが納入金を立替払いする制度があります（本学は紹介のみ。株式会社ジャックスの審査あり）。在学期間＋卒業後6ヶ月間、元金の返済が猶予されます。また、担保・保証人は原則として不要です。詳細は本学のホームページをご確認ください。

https://www.teikyo-u.ac.jp/studentlife/life_support/financial_support/

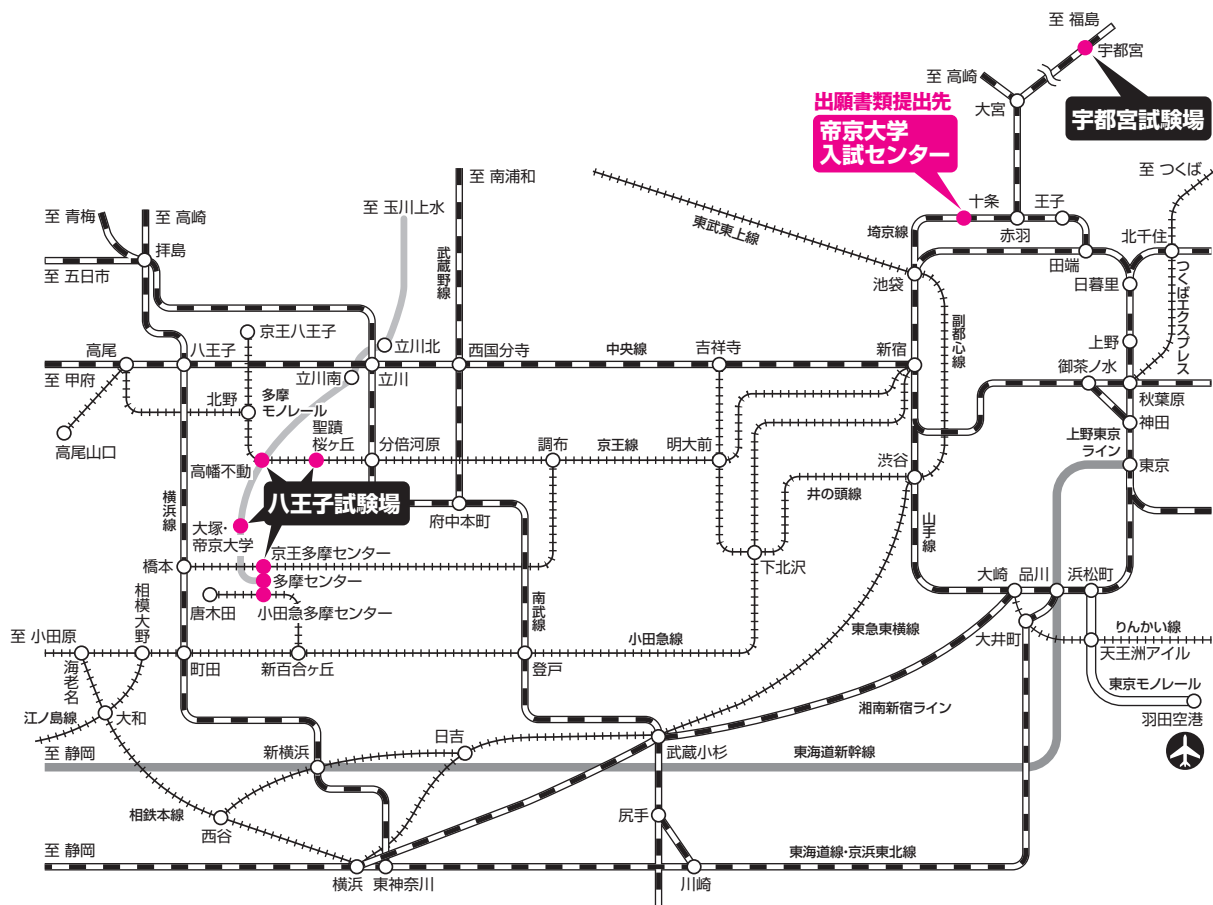
国の教育ローン

日本政策金融公庫で教育ローンを取り扱っています。融資の内容や手続きなど、詳細については公庫各支店にお問い合わせください。

出願場所・試験場案内

バスの所要時間については標準運行時間を表示しています。試験場へは公共交通機関をご利用ください。

▶ 路線図



出願書類提出先：帝京大学入試センター

〈所在地〉
〒173-8605
東京都板橋区加賀2-11-1
TEL：☎0120-335933(フリーダイヤル)

◎JR埼京線 十条駅 北口下車
○徒歩約12分

注意事項

駐車場はありません。公共交通機関を利用して
ください。

※板橋キャンパスにて大規模工事を実施しています。
来校の際は、案内表示および係員の指示に従って
ください。



八王子試験場：帝京大学 八王子キャンパス

〈所在地〉

〒192-0395

東京都八王子市大塚359番地

TEL：☎0120-508-739

◎京王線 聖蹟桜ヶ丘駅

○京王バス2番のりば「帝京大学構内」行きに乗車（直行15分、各停17分）、終点「帝京大学構内」下車

◎京王線 高幡不動駅

○京王バス5番のりば「帝京大学構内」行きに乗車（直行11分、各停13分）、終点「帝京大学構内」下車

◎京王相模原線 京王多摩センター駅

◎小田急多摩線 小田急多摩センター駅

◎多摩モノレール 多摩センター駅

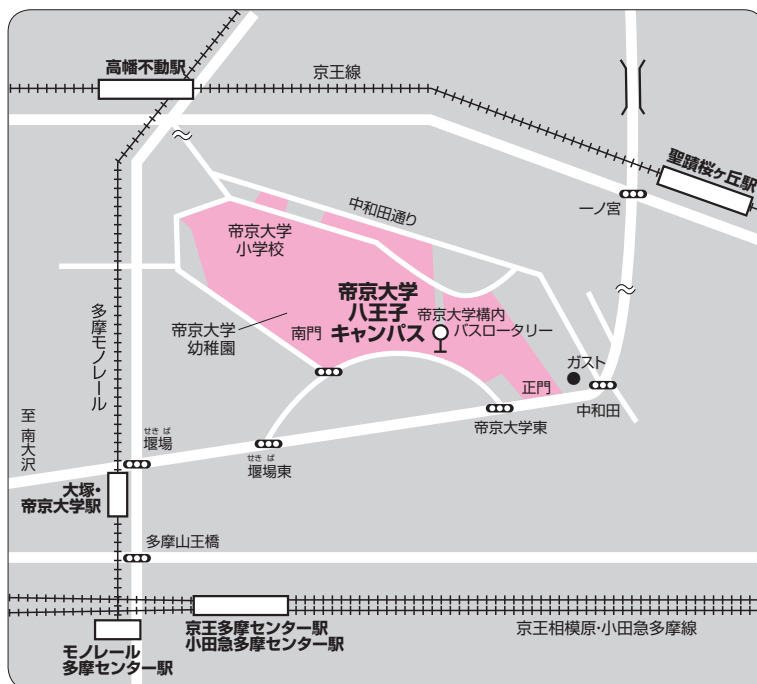
○京王バス4番のりば「帝京大学構内」行きに乗車（直行14分、各停18分）、終点「帝京大学構内」下車

◎多摩モノレール 大塚・帝京大学駅

○徒歩約15分

注意事項

駐車場はありません。公共交通機関を利用してください。



宇都宮試験場：帝京大学 宇都宮キャンパス

〈所在地〉

〒320-8551

栃木県宇都宮市豊郷台1-1

TEL：028-627-7123

◎JR東北新幹線・宇都宮線

宇都宮駅 西口下車

○関東バス5番のりば「帝京大学（直通）」行きに乗車し20分、終点「帝京大学」下車

○関東バス5番のりば「豊郷台・帝京大学」・「豊郷台・ニュー富士見」・「宇都宮美術館」行きに乗車し20分、「帝京大学」下車

○関東バス5番のりば「済生会病院・帝京大学」行きに乗車し25分、終点「帝京大学」下車

注意事項

駐車場はありません。公共交通機関を利用してください。



編入学用基礎資格証明書

《専修学校専門課程修了(見込)者用》

帝京大学長殿

下記の者は、本校において修業年限が2年以上あり、かつ、修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上または62単位以上である専門課程の修了（見込）者である。

フリガナ		性別	生年月日		
氏名		男・女	西暦	年	月 日生
在学期間	西暦年 月 日入学／西暦年 月 日修了 修了見込				
専修学校名	学校		科 課程		
専修学校設置認可年月日	西暦年 月 日				
上記学科の専門課程認可年月日	西暦年 月 日				

上記の記載事項に誤りのないことを証明する。

西暦年 月 日

学校所在地

学校名

学校長名

印

Q&A（よくある質問）

項目	質問	回答
出願書類	編入学選抜Ⅰ期を受験し、編入学選抜Ⅱ期を再度受験する際は、出願書類を再度提出する必要はありますか？	書類の省略はできません。再度、提出が必要です。
	出願書類は出願締切日の消印有効ですか？出願書類の提出は窓口を持参してもよいですか？	出願書類は出願締切日必着としており、出願締切日の消印有効ではありません。出願書類の提出は帝京大学入試センターの窓口への持参も受け付けています。
出願登録	氏名・生年月日を誤った内容で登録してしまいました。	ご自身で修正できませんので、帝京大学入試センター（フリーダイヤル：0120-335933）までお電話ください。
	氏名の漢字が旧字体のため、マイページに登録できません。	マイページに登録できない旧字体（「高」「崎」など）は、新字体で登録してください。その場合、調査書と漢字が異なりますが、本人確認書類（戸籍抄本等）の提出は必要ありません。
	住所を間違えて登録してしまいました。	ご自身でマイページの修正はできますが、入学検定料の振り込み後であれば、帝京大学入試センター（フリーダイヤル：0120-335933）までお電話ください。
	間違えて同じ内容の出願登録を何度もしてしまったが、問題ないですか？	入学検定料の振り込みをした出願番号の登録のみ有効となります。未入金の出願番号の登録については、一定期間が過ぎると無効となります。
	マイページに登録した後、違うメールアドレスでマイページを作ろうとするとエラーになりました。	1人の受験生に対して、マイページは1つしか作れません。マイページのメールアドレスを変更する場合は、マイページの「メールアドレス変更」より変更の登録をしてください。
納入金	納入金を振り込んだ後はどうすればよいですか？	新入生向けサイト（ https://teikyo.jp/new_student ）へアクセスし、入学されるキャンパスの入学案内書類を確認してください。
	保護者の名前で納入金の振り込みをしてしまったが問題ないですか？	受験生の名前を確認しますので、帝京大学入試センター（フリーダイヤル：0120-335933）までお電話ください。

資料請求について

インターネットによるお申し込み

<https://www.teikyo-u.ac.jp/documents/>

お申し込みより、3日ほどでお届けいたします（地域や時期により異なります）。

資料・送料ともに無料です。

※入学試験要項はホームページでの掲載のみとなります。冊子での配布はしていません。



二次元バーコード
対応機種にて
ご利用ください。

※入学試験要項についてご質問等がございましたら、帝京大学入試センターまでお問い合わせください。

帝京大学入試センター ☎ 0120-335933（フリーダイヤル）

月曜～金曜 8：30～17：00 土曜 8：30～12：30 [祝日・年末年始（12/29～1/3）を除く]



帝京大学入試センター

〒 173-8605 東京都板橋区加賀 2-11-1

TEL.03-3964-3031

<https://www.teikyo-u.ac.jp/>